

外部評価委員会の開催について

当協会では、年度経営計画および中期事業計画の達成状況を客観的に評価していただくため、外部評価委員会を設置しております。令和6年度上期の終了に伴い、令和6年11月下旬に外部評価委員3名に対して、上期における計画の進捗状況、コンプライアンス態勢および運営状況を報告いたしました。

外部評価委員から上期の実績に対する意見および今後のアドバイスを下記の通りいただきましたので、これを踏まえ今後とも役職員一丸となって職務にまい進して参ります。

記

1. 外部評価委員会の意見

(1) 業務実績について

- ・業務実績は順調に推移しており、保証協会の存在意義や仕事の重要性について改めて実感しました。これからも県内事業者を支えるために頑張っていただきたい。
- ・経営改善支援や事業承継支援等、保証協会に求められることが多くなっている中で、保証承諾をすべき先にスムーズに行うという協会業務の一丁目一番地を常に意識してほしいと思います。
- ・原材料価格の上昇や人件費増加等により業況が厳しい先が多く、今後さらに厳しい時代に入ってくると思いますが、今後の業務についても期待しています。
- ・活動実績について、定量的に効果が出ているということを第三者にアピールできるように心掛けてほしいと思います。

(2) コンプライアンス態勢および運営状況について

- ・苦情やコンプライアンス抵触事案については、内部規程等に則して組織として適切に対応しています。
- ・引き続きコンプライアンスへの意識を徹底してください。

2. 上期実績額および上期計画額

単位：百万円、%

	上期実績額	上期計画額	上期計画比
保証承諾	223,577	219,633	101.8
代位弁済	10,106	14,785	68.4
実際回収	1,624	1,699	95.6

以上